

わがまち推進計画

(第3期：令和5年度～令和10年度)

平成24年10月に設立した竹淵小学校区まちづくり協議会は、竹淵小学校区の現状と課題(現在の姿)を多くの皆さまのご協力により、第2期のわがまち推進計画作成し地域のまちづくりを進めてまいりました。継続事業や今後の課題取り組みを地域の皆さまから拝聴しましたご意見、ご提案を基に、第3期【わがまち推進計画】を作成しましたので、皆さま方のお手元にお届けいたします。

竹淵小学校区 まちづくり協議会の活動

4つのまちづくりの目標と4つの活動方針を掲げ本協議会は地域の皆さま、各種団体、八尾市と協働して全住民が参加する機会そして交流を深め意欲が高まる事業を竹淵コミュニティセンターを拠点に開催し、さらに地域の結束力が向上することを願い【安全・安心でふれあいのあるまち】をめざします。

4つのまちづくりの目標

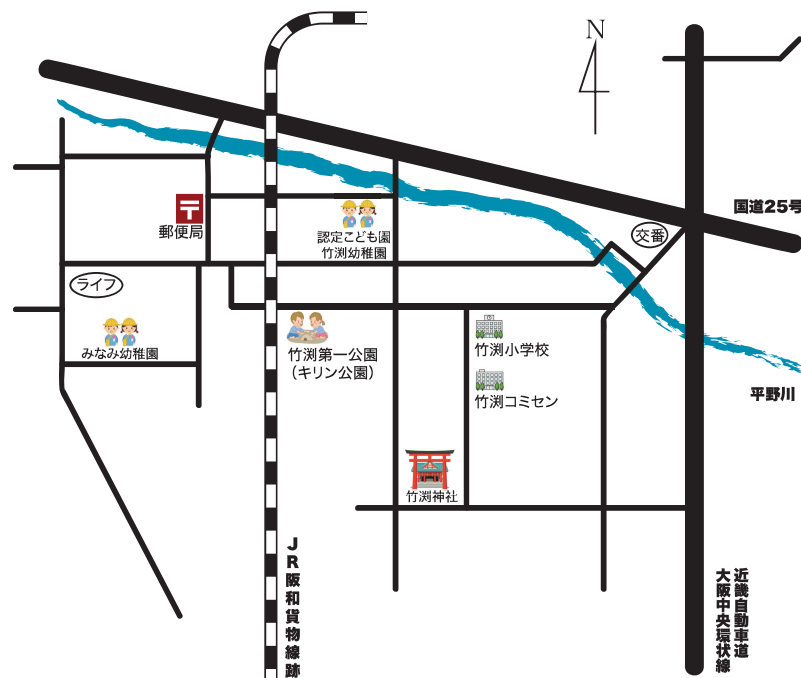
- 1 「安全・安心で」
ふれあいのあるまち
- 2 「交通問題に取り組む」
ふれあいのあるまち
- 3 「誰もがいくつになっても暮らせる」
ふれあいのあるまち
- 4 「スポーツを通じてみんながあいさつのできる」
ふれあいのあるまち

4つの活動方針

- ① 民主的に運営します
- ② 校区内の団体や個人の参加を広く求めます
- ③ 広報活動を充実します
- ④ 竹淵コミセンを地域活動の拠点として位置づけ魅力あるまちづくりを進めます

5つの 「ふれあいのある」 まちづくり目標事業

- ・防災訓練を通して自主防災組織の確認・充実を図る
- ・交通安全教室・AED講習会を通して、マナー・実技の習得
- ・ボランティアによる青色パトロール車の地域内巡回
- ・魅力ある全住民参加交流事業
- ・ものづくり竹淵を体験、発掘 など



竹淵小学校区まちづくり協議会ホームページ

ホームページからも各種案内など情報発信していきます。

<https://www.takefuchi.com/>

右のQRコードからもアクセスできます



「竹淵」という名の由来は、東征中の神武天皇が大和の豪族である長髓彦（ながすねひこ）に追われた際に身を隠し難を逃れたのが、この地にあった大竹藪の淵であったことに由来すると言われていす。以前は「たこち」と呼ばれていましたが、昔平野川がこの辺りで左右に蛇行し、淵が連続していたため「だこち」と言われていたことによるとされており、現在では竹淵小学校と竹淵神社に「たこち」の呼び名が残っています。

1 「安全・安心で」ふれあいのあるまち

全ての住民が安全・安心で暮らせるまちをめざしています！

主な取り組み

- ① 青パトによる防犯充実を図る
- ② 竹淵見守り隊
- ③ 自主防災組織の強化に努める
- ④ 「毎日地域での挨拶から」に取り組みます。
- ⑤ 町会への加入促進
- ⑥ 交通安全教室
- ⑦ 「工場と住まいが良好な関係である」ための取り組みを行います。
- ⑧ 地域美化清掃活動



小学校と連携した防災訓練
(バケツリレー)

2 「交通問題に取り組む」ふれあいのあるまち

校区内の交通利便性は極めて悪くオンデマンドタクシーの利便性向上を今後も検討していきます。交通マナーの向上につとめて地域内での事故発生はゼロをめざしましょう。

主な取り組み

- ① 自転車交通安全講習会
- ② 地域の交通利便性を向上させる移動手段としてオンデマンドタクシー「たこち号」の充実をめざし担当課と協議を進めます。
- ③ 朝の登校時に子どもたちの安全見守りと、交通マナー向上のための啓発活動を行います。



オンデマンドタクシー「たこち号」
～出発式～



3 「誰もがいくつになっても暮らせる」ふれあいのあるまち

校区内の住民が、話し合い憩える場を提供することで、高齢者福祉や介護に関する情報、子育て応援施策、健康推進施策などいつでも誰もが参加できる環境づくりをすすめ、誰もがいくつになっても暮らせるまちをめざしています。

主な取り組み

- ① ふれあい喫茶た・こ・ち
- ② 健康講演・講習会
- ③ ボランティアによる見守り活動の充実、地域見守り活動の充実
- ④ ホームページなどを活用したオンラインによる情報発信に向けて取り組みます。



ふれあい喫茶た・こ・ちは茶菓子をおともに地域のふれあい、交流の場です。皆様の参加をお待ちしています。



※コロナ前の写真です



落語を聞く会

4 「スポーツを通じてみんながあいさつのできる」ふれあいのあるまち

主な取り組み

- ① 世代をこえたスポーツの取り組み
- ② ウォーキングのための環境整備



カローリングやボッチャなど
広い世代でスポーツを楽しみましょう



ノルディックウォーキング

